

消防だより No.39

羽島郡広域連合



当消防本部の屈折はしご車が羽島市に出動します

令和三年七月一日に羽島郡広域連合と羽島市との間で、「屈折はしご付消防自動車の運用委託に係る消防応援協定」を締結しました。協定締結式には、当広域連合長の古田 聖人 笠松町長と松井 聡羽 島市長、立会人として小島 英雄 岐南町長が出席され、協定書に署名しました。

この協定は、屈折はしご車の応援体制を確立し、羽島市内において、屈折はしご車を必要とする災害等に対処することを目的としています。羽島市には、消防応援協定負担金として、はしご車運用に係る経費の一部を負担していただきます。

期間は、令和三年八月一日から令和十年三月三十一日までの約七年間です。

【出動範囲】
羽島市全域

【対象となる消防業務】

- ・五階以上の建築物の火災
- ・その他はしご車を必要とする災害全般

・当消防本部と羽島市消防本部が合同で行う訓練



八月一日の運用開始に先立ち、当消防本部と羽島市消防本部は、災害活動時の安全確実な連携と相互の火災救助技術向上を図るための実践的な合同訓練を、羽島市浄化センターで実施しました。

訓練では中高層建築物で火災が発生したとの想定のもと、屈折はしご車による消火、救助訓練を行い、双方の隊員が互いの活動を確認しました。



岐阜県緊急消防援助隊

— 静岡県熱海市土砂災害現場に出動 —



令和三年七月三日に静岡県熱海市で発生した土砂災害において、消防庁長官から岐阜県に対し緊急消防援助隊の出動要請があり、岐阜県大隊として当消防本部から延べ四名の隊員を派遣し、七月二十日から二十六日までの七日間被災地で救助活動に従事しました。

【隊員のコメント】

現場はニュースの映像よりも深刻な状況でした。広範囲が土砂に埋もれており、周囲は下水やガソリンが混ざった独特な臭いが漂っていました。

主な搜索活動は、スコップや手掘りによる土砂の除去やバケツリレーによる土砂の搬送など、手作業による活動でした。多量の土砂は水分を多く含んでいたため、足はひざ下まで埋まり、歩くのも困難でした。さらに、高温多湿な気候により体力の消耗が著しい環境下でしたが、一分一秒でも早く行方不明の方を助け出したいという思いで必死に活動しました。

そんな中、被災地の方が飲み水やタオルなどを提供してくださり、また至る所に感謝の言葉が書かれた垂れ幕があり、とても励みになりました。今回の経験を生かし、羽島郡の安心安全のために、これからも訓練を続けていきます。



＊新救急救命士誕生

令和三年四月、当消防本部に新たな救急救命士が誕生しました。

尾畑救命士は、救急救命東京研修所に入校し、約半年間、救急活動に必要な知識・技術を学び、救急救命士国家試験に合格しました。

現在は、笠松町にある西消防署で活躍しています。

当消防本部では、救急体制の更なる強化に向け、今後も計画的に救急救命士の増員を図っていく予定です。

【尾畑救命士から】

私は、一人でも多くの命を救い地域に貢献したいと思いい、救急救命士を志しました。地域住民の期待に応えられるように、自己研鑽に励み、救急業務に全力を尽くします。『すべては住民のため』



消 防 長 挨拶



横山 稔雄 消防長

令和三年四月一日付けで、消防長を拝命いたしました横山 稔雄です。住民の皆さまには、平素から消防行政にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。近年、消防を取り巻く環境は大きく変化し大規模火災や地震、集中豪雨など様々な災害が発生しており、複雑多様化する社会における、住民ニーズの増加に対し、常に新たな対応が求められています。このような状況に迅速・的確に対応するため、今後も消防・救急体制の充実・強化を図ると共に、消防団や関係機関との連携を積極的に取り組んで参ります。また、住民の皆さまが「安心安全で快適に暮らせる町づくり」のため、職員一丸となり職務に精励し、最善を尽くす所存でありますので、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

経 歴

- 昭和六十一年四月 羽島郡消防事務組合 消防吏員を拝命
- 平成十三年四月 岐阜県防災航空隊へ派遣
- 平成二十三年四月 救助隊長
- 平成三十一年四月 水難救助隊長
- 令和二年四月 消防本部警防課長
- 令和三年四月 東消防署長
- 令和三年四月 消防本部消防長



消防長特別点検の様子

コ ロ ナ 禍 における心肺蘇生法

コロナ禍において心肺蘇生法を実施する際は、自分の身を守ることも重要です。新型コロナウイルスへの感染を防ぐために、次の点に注意しましょう。

注 意 点

- マスクを必ず着用する。
- 倒れている人に顔を近づけすぎない。(写真1)
- 室内では窓を開け換気を行う。
- 倒れている人の口元をハンカチやタオルで覆う。(写真2)
- 成人の心肺蘇生に対しては、人工呼吸を行わず胸骨圧迫とAEDを使用する。(写真3)
- 子どもの心肺停止に対しては、講習を受けて人工呼吸の技術を身につけており、人工呼吸を行う意思がある場合には、人工呼吸も実施する。
- ※子どもの心肺停止は、窒息や溺水など呼吸障害を原因とすることが多く、人工呼吸の必要性が比較的高いため。

◎心肺蘇生の実施後

傷病者を救急隊に引き継いだ後は、速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗い、傷病者の鼻と口を覆ったハンカチやタオルは直接触れないようにして捨ててください。



写真3 胸骨圧迫とAEDを使用する



写真2 口元をハンカチやタオルで覆う



写真1 顔を近づけすぎない

低 温 発 火 に

注 意 くだ せう

低温発火とは、長期間に渡り低温で加熱された木材が、突然発火する現象のことです。当管内でも、ガスコンロ付近の木造の内壁を焼損した事例があります。

コンロ付近の壁は熱に強い材料で覆われていることが多いです。しかし、長期間熱を受け続けると壁内の木材に含まれる水分が蒸発し、木材に小さな穴が多数できます。さらに加熱することで炭化状態になり、蓄熱しやすくなります。

木材は一般的に四百度くらい加熱しないと自ら発火しませんが、炭化すると低温(百度程度)でも発火することがあります。

低 温 発 火 を 防 ぐ た め に

- ・コンロと壁との距離を十分とり、放熱しやすい状況にする。
- ・コンロ使用時は換気扇を回して空気循環を良くする。
- ・大きい鍋や長時間の煮込みは壁から離れた方のコンロを使用する。



11月9日～15日

秋の火災予防運動

2021年度 全国統一防火標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

令和三年秋季全国火災予防運動が十一月九日(火)から十一月十五日(月)までの一週間実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

重点目標

- ・住宅防火対策の推進
- ・乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- ・放火火災防止対策の推進
- ・特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- ・製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- ・多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

また、火災予防運動に先立ち郡内の各小学校より火災予防ポスターを募集したところ、四百四十五点の応募がありました。これらの作品は非常に優秀でユーモアがあり甲乙つけがたいものばかりでした。厳正な審査の結果、次のみなさんが受賞されました。

受賞作品は期間中、笠松町中央公民館に展示し、金賞作品については、バス広告にて掲示させていただきます。

金賞



一般社団法人
岐阜県危険物安全協会会長賞
笠松町立松枝小学校 六年
坂井田 絆慣



岐阜県少年消防クラブ
運営指導協議会長賞
岐南町立西小学校 六年
井上 創太



一般社団法人
岐阜県危険物安全協会会長賞
笠松町立笠松小学校 五年
織田 理史

一般社団法人 岐阜県危険物安全協会会長賞



岐南町立西小学校 六年
立松 風羽

一般財団法人 岐阜県消防協会会長賞



岐南町立東小学校 五年
平子 愛莉

銀賞

岐南町立西小学校	六年	杉山	美瑛
岐南町立東小学校	六年	近松	菜凧
岐南町立松枝小学校	六年	堀場	彩李
岐南町立松枝小学校	五年	白木	大雅
岐南町立松枝小学校	五年	高井	茉那
岐南町立松枝小学校	五年	中山	敢太
岐南町立東小学校	六年	松原空太郎	
岐南町立松枝小学校	六年	松原向日葵	
岐南町立松枝小学校	五年	岩田	希未
岐南町立松枝小学校	五年	穂畑	空哉
笠松町立笠松小学校	五年	小川	果峰
笠松町立笠松小学校	五年	川島	颯斗
笠松町立笠松小学校	五年	篠田	怜花

佳作

笠松町立松枝小学校	五年	中山	紗英
笠松町立松枝小学校	五年	安山	瑚雪
笠松町立松枝小学校	五年	西垣	優奈
笠松町立松枝小学校	五年	榎野	祥瑚
笠松町立松枝小学校	五年	辻	瑛太
岐南町立北小学校	五年	小川	れん
岐南町立北小学校	五年	加藤	舞流
岐南町立北小学校	五年	高見	ねね
岐南町立西小学校	五年	長倉	空来
岐南町立西小学校	五年	丹羽	結音
岐南町立東小学校	六年	後藤	舞衣
岐南町立東小学校	六年	正村	悠笑
岐南町立東小学校	六年	伏屋	舞依
岐南町立東小学校	六年	平下	結翔
岐南町立東小学校	六年	伊藤さくら	幸音
岐南町立東小学校	六年	寺島	佳音
岐南町立東小学校	六年	奈良尾	瑠泉
岐南町立東小学校	六年	大島	柚愛
岐南町立東小学校	五年	市瀬	空
岐南町立東小学校	五年	平林	空
岐南町立東小学校	五年	伊藤	凜七
岐南町立東小学校	五年	安藤	遥希
岐南町立東小学校	五年	稲葉	遥音
岐南町立東小学校	五年	小野木	琥汰朗
岐南町立松枝小学校	五年	加藤	澄伶
岐南町立松枝小学校	六年	永田	充生
岐南町立松枝小学校	六年	安田万莉明	
岐南町立松枝小学校	五年	山口想楽	
岐南町立松枝小学校	五年	杉江	柚咲
笠松町立下羽栗小学校	五年	伊藤	由菜
笠松町立下羽栗小学校	五年	兼松龍之介	
笠松町立下羽栗小学校	五年	石黒かのこ	
笠松町立下羽栗小学校	五年	太田	琉斗
笠松町立下羽栗小学校	五年	宮崎	敦識

住宅用火災警報器を設置しましょう！